

東部ネパール・ジャルタルの森再生のためのツルヒヨドリ除去に関する参加型アクションリサーチ

活動地域  ネパール



地域住民によるツルヒヨドリ除去作業

課題

森林植生回復のためのコミュニティが活用できる外来侵略種(ツルヒヨドリ)除去の技術の開発・普及。

目標

ツルヒヨドリにより荒廃したジャルタルの森が元の植生を回復すること。

ひるげる助成

1年目

調査研究

活動内容と成果

①ツルヒヨドリの除去：コミュニティ森林グループの参加により11.5haの除去を実施。400人日の労働機会の提供 ②ツルヒヨドリ除去後の補植：14種類の在来種を9,000本補植 ③コンポストの生産：二つのコミュニティ森林グループに各1ユニットずつコンポスト生産設備を設置。2軒の農家に個人でつかえるコンポスト生産ユニットを設置。ピット手法と地表で生産する二つの手法を比較のために採用。研修も実施 ④試験圃場の設置：ツルヒヨドリの繁茂抑制のための手法の比較のための試験圃場を設置



森林グループのコンポスト生産施設

ツルヒヨドリ除去 **11.5 ha**

在来種の補植 **9,000本**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **30%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

森から除去したツルヒヨドリを使ってコンポストを作り、販売することに関して地域住民の同意を得るために時間を要した。

■工夫した点

コンポストの販売については、地域の紅茶畑への売り込みを試みた。



今後の展望

本プロジェクトで得られた、外来侵略種除去の手法やコンポスト生産とその販売による外来侵略種除去のインセンティブの向上と地域生計の改善に関する知見や教訓は他の地域にも展開する予定である。

Krishnamohan Smriti Road,
Bagdol, Lalitpur Metropolitan
City-4, GPO Box: 12207, Nepal
E-mail : fa@forestaction.org
HP : <https://www.forestaction.org/>

